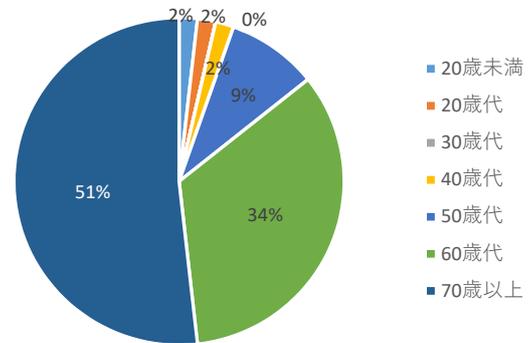


# 1月31日開催「紀見峠から学文路の京大坂道へ-橋本市を縦貫した高野山への参詣人たち-」 講演会アンケート

回答数：56件

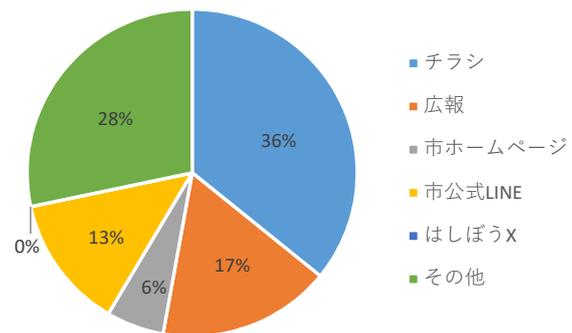
Q1.年代を教えてください。

20歳未満	1
20歳代	1
30歳代	0
40歳代	1
50歳代	5
60歳代	19
70歳以上	29



Q2.今回の講演会をどのようにお知りになりましたか。

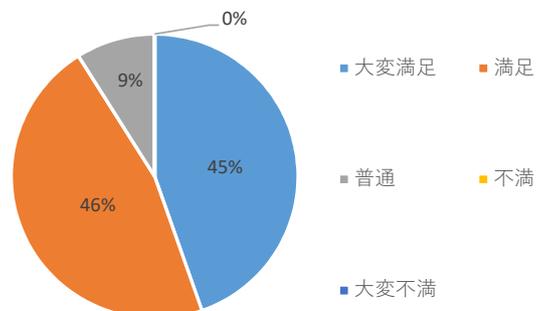
チラシ	19
広報	9
市ホームページ	3
市公式LINE	7
はしぼうX	0
その他	15
(その他回答)	
公民館館報	1
知人の紹介	8
はしもと広域観光案内所	2
前回の講演会	4



Q3.今回の講演会の内容は満足のものでしたか。

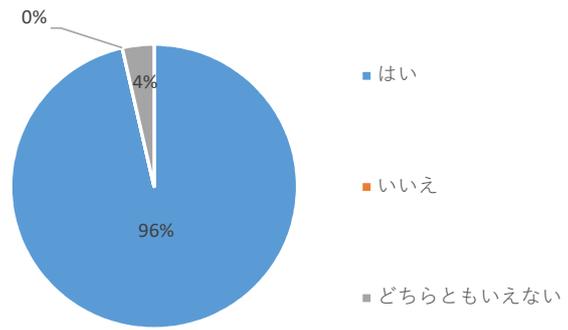
**満足度 91%**

大変満足	25
満足	26
普通	5
不満	0
大変不満	0



Q4.講演会に参加して、関心や理解は深まりましたか。

はい	54
いいえ	0
どちらともいえない	2



Q5. この講演で感じたことなど、どんなことでも結構です。ご自由にご意見をお書きください。

内容
・ 高野参詣道が知れて良かった。どのくらいの人が通ったか実数で知れ参考になった。
・ 市政と市制？
・ 室内が暗灯だったので資料が見ずらかった。すべての説明資料をスクリーンで示してもらえた方が良かった。
・ 地図がわかりにくい・写真が白黒、カラーにしてもらいたい。
・ 未知だった所に大変歴史を感じました。ありがとうございました。
・ しばらくこの地を離れていましたが、また戻ってきましたのでこれからは地域の歴史についてじっくり学んでいきたいと思います。
・ 「大河ドラマ 豊臣兄弟」の秀長と橋本市の関係を市内外の皆様に講演いただければ、橋本市のプロモーションになると思います。
・ 高野山に生まれ橋本に住み歴史的に豊かな土地にいながら何も知らない。仕事にふんざりがつき何をしようと模索中。橋本は非常に重大な位置付けにあると驚きました。元気であればまた参加したいと思います。
・ ご紹介いただいた道を自分でも歩いてみたいと思います。
・ 史料に則してのお話しでよかった。良寛が高野山へ来たことは知らなかったのが面白かった。江戸期に最も使われた街道のことや街道のルートは興味深かった。黒河道が参詣ルートとして使われいことがわかった。紀の川河北(橋本市東家)にある灯は最近場所がやや東へ移動している点は注意。
・ 昔の人たちの優雅な生き方と現在社会の違いを一番印象深い。
・ 木下先生は今回のテーマに加え、町石道等に関する見識が深く、毎回興味深く聴かせていただいております。ありがとうございました。
・ 2025年11月29日と2026年1月31日と2回参加させていただきありがとうございます。今年の春ごろにありますと、又ありがたいです宜しく。木下講師の講座は、いつも参加させてもらってます。
・ 資料の印字が薄くて分かりにくかった、文字が見えない。
・ 資料が白黒で見づらかったです(特に地図部分)。
・ 家の近くの道が、古くから多くの人が行きかう道だったと思うと、とても不思議な気持ちになりました。面白かったです。
・ 講演内容はわかりやすい。室内が暗く資料が見にくい。
・ 天王寺・住吉・慈尊院・高野山の繋がりや、どのくらいの距離を何日かけて歩いたのか気になりました。
・ 道がややこしくて迷いました。具体的なお話しでよく分かった。身近に感じられ、大体どのあたりだなと推測出来て理解が深まった。
・ 話を何回か聞いてますが、興味が湧いてきました。
・ 地元橋本に誇りを持てる素晴らしい知識を得ることができる講演でした。資料P8～P13の写真にあるルートを歩くイベントを是非企画してください。
・ 今後も、続けて参加させていただきます。本日は、ありがとうございました。

- ・ 学文路に住んでおり、特に京大坂道に興味があり今回の講演を聞き、さらに関心が深まりました。
- ・ 歩きたくなりました。橋本市のPRに使えればいいですね。
- ・ 紀南からの参加ですが、伊都(橋本)・高野に興味を持つことができました。
- ・ 古い道を歩きたいと思いました。ありがとうございます。
- ・ 資料を見る時、ライト照明をつけて欲しかったです。暗くて、読みずらかった。
- ・ 伊勢、高野山に近いこの橋本市が資料の元、もっともっと発展させたいですね。ありがとうございます。
- ・ 参考資料をいただいて、より関心が深くなりました。面白い。
- ・ 先生の努力のたまものいろんな資料、興味深く拝見させていただきました。時々出るユーモアも。